第23回教育研究評議会議事要録

日 時 平成18年2月13日(月)14時00分開会~17時25分閉会

場 所 本部 5 階大会議室

欠席者 本多評議員

陪席者 今岡監事

議事に先立ち、第22回教育研究評議会の議事要録が、異議なく承認された。

議題1. 国立大学法人島根大学管理学則の一部を改正する学則(案)について

議長から、本件は、法人化後新たに法文学部と医学部に設置され管理学則上規定されていなかった附属研究施設を、学部附属の教育研究施設として管理学則に規定するものである旨が述べられた。

続いて、総務課長から学則(案)について説明があった後、審議の結果、「医学部教育企画開発室」を「教育企画開発室」に修正することで承認された。

議題2. 島根大学国際交流センター設置計画(案)について

議題3. 島根大学国際交流センター規則(案)について

議題4. 島根大学国際交流センター運営委員会規則(案)について

議長から、本件は、12月12日開催の教育研究評議会で審議のうえ継続審議となった「国際交流センター」の設置計画(案)及び関係規則(案)について、再度、国際交流委員会において「専任教員2名体制のための人件費」及び「専任教員の任期制等の取扱い」等に関して検討を付託していたものであり、この度、専任教員を1名体制とし任期制とする設置計画(案)及び関係規則(案)が1月20日開催の国際交流委員会で承認されたので、審議願うものである旨が述べられた。

続いて、山根副学長から概要について、総務課長から規則(案)について説明があった後、審議の結果、原案どおり異議なく承認された。

また、併せて、留学生の日本語・日本事情の授業を担保するために、今後とも日本語・日本事情教員の専任体制を維持すること並びに日本語・日本事情教員の所属先の結論を、今年7月までに出すことが確認された。

議題5. 島根大学ミュージアム規則(案)について

議題6. 島根大学ミュージアム運営委員会規則(案)について

議長から、本件は、12月12日開催の教育研究評議会において承認された島根大学ミュージアムの 設置計画を受けて、島根大学ミュージアム関係規則(案)について審議願うものであり、2月2日開催 の島根大学ミュージアム設置準備委員会で承認されており、本評議会においては、即決で審議・承認い ただきたい旨が述べられた。

続いて、高安副学長から概要について、総務課長から規則(案)について説明があった後、審議の結果、原案どおり異議なく承認された。

また,島根大学ミュージアム規則及び島根大学ミュージアム運営委員会規則に定める担当事務については,あらためて教育研究評議会に報告することが確認された。

議題1. 国立大学法人島根大学管理学則の一部を改正する学則(案)について

議長から、本件は、議題2から議題6で承認された国際交流センター及びミュージアムの設置に伴う 管理学則の所要の改正を行うものであり、本評議会においては、即決で審議・承認いただきたい旨が述べられ、審議の結果、原案どおり異議なく承認された。

議題7. 教育職員の任期に関する規程の一部改正について

議長から、本件は、医学部に設置されている教育企画開発室に配置する専任教育職員の職への任期制導入に伴う規程改正並びに医学部医学科内科学講座及び外科学講座の臓器別講座体制への変更による講座名変更に伴う所要の規程改正を行うものであり、本評議会においては、即決で審議・承認いただきたい旨が述べられた。

続いて、人事課長から規程(案)について説明があった後、審議の結果、「医学部教育企画開発室」を「教育企画開発室」に修正することで承認された。

議題8. 平成18年度個別学力検査の実施(案)について

議長から、本件は、松江キャンパス及び出雲キャンパスの平成18年度個別学力検査(前期日程、後期日程)の試験実施体制について審議願うものであり、2月2日開催の「入試センター運営委員会」で承認されており、本評議会においては、即決で審議・承認いただきたい旨が述べられた。

続いて、坂本副学長から概要について説明があった後、審議の結果、原案どおり異議なく承認された。

議題9.平成19年度入学者選抜試験に係る入学試験問題の作成について

議長から、本件は、平成19年度入学者選抜試験に係る入学試験問題の作成の科目代表者、問題作成 委員、問題推敲委員及び答案採点委員の選考手続きについて審議願うものであり、2月2日開催の「入 試センター運営委員会」で承認されており、本評議会においては、即決で審議・承認いただきたい旨が 述べられた。

続いて、坂本副学長から概要について説明があった後、審議の結果、原案どおり異議なく承認された。

議題 10. コロラド大学健康科学センター医学部(アメリカ合衆国)との交流協定締結について

議長から、本件は、医学部から申請のあった、地域医療人育成プログラムの開発を目的としたアメリカ合衆国コロラド大学健康科学センター医学部との交流協定締結について審議願うものであり、2月3日開催の国際交流委員会で承認されており、本評議会においては、即決で審議・承認いただきたい旨が述べられた。

続いて、山根副学長から概要について説明があった後、審議の結果、原案どおり異議なく承認された。

議題 11. 次期経営協議会委員の選考について

議長から、本件は、経営協議会の学外委員の任期が平成18年3月31日で満了となることに伴い、 次期の委員の選考について諮るものであり、選考にあたっては、国立大学法人法で「教育研究評議会の 意見を聴いて学長が任命するもの」と定められていることから、現委員に引続き「教育関係」、「報道関係」、「医療関係」、「経済・産業界」、「自治体関係」、「その他の分野」の分野から8名の委員を選考した い旨が述べられ、審議の結果、原案どおり異議なく承認された。

なお、具体的な人選については学長に一任することした。

報告事項1. 教員の採用等について

学長から、法文学部、産学連携センターから提出された採用及び昇任に係る人事案件について、2月3日開催の人事委員会及び2月2日開催の人事小委員会において承認されたことを受けて、学長として採用及び昇任を決定した旨の報告があった。

なお、任期を定め採用する者については、今後資料に任期を記載することとした。

報告事項2. 平成18年度以降の国立大学法人島根大学運営組織について

学長から、平成18年度以降の理事構成等の運営組織について、保母副学長から、事務機構改革推進会議で検討された事務組織再編に係る運営組織移行図等について報告があり、併せて、今後「事務機構改革3カ年計画」(平成18~20年度)を立て、更なる改革を進めていくことが確認された。

また、報告に対して複数の委員から、教育・学生支援・入試の事務体制の更なる充実や、外国語教育 センターの担当課について要望等が述べられ、学生センターに配置する各課の業務分担については、今 後検討して詰めることが確認された。

報告事項3. コラボ産学官について

保母副学長から、東京における広報・情報発信の拠点として本学が参画しているコラボ産学官プラザ in TOKYO について、効率的な利用が図られていないことから、あらためて利用戦略等を検討すること とし、一時利用を縮小することについて報告があった。

報告事項4.入学者選抜試験志願者状況について

坂本副学長から、平成18年度の入学者選抜試験の志願者状況について報告があった。

報告事項5. 身体に障害を有する志願者からの事前相談について

坂本副学長から、平成18年度個別学力検査の実施にあたり、身体に障害を有する入学志願者からの 事前相談の状況について報告があった。

報告事項6. 大学入学資格審査について

坂本副学長から、本学の個別の入学資格審査については、申請がなかった旨の報告があった。

報告事項7. 障害者の雇用について

山根副学長から、本学における障害者の雇用状況及び雇用促進への対応について報告があった。